

# 議 事 録

件 名	第 2 回 登別市水道ビジョン検討委員会	
日 時	平成 26 年 8 月 27 日 (水)	自 17 : 30 ~ 至 19 : 30

## 検 討 委 員 会 内 容

### 1. 開会

- ・第 2 回 登別市水道ビジョン検討委員会を開会。

### 2. 議題

#### 【第 1 回登別市検討委員会の議事録】

- ・事務局より、第 1 回登別市検討委員会の議事録について説明し、内容に対して各委員の了承を得た。
- ・議事録は名前を伏せてホームページに掲載する旨、事務局より説明し、各委員の了承を得た。
- ・前回委員会で質疑のあった千歳浄水場から室蘭市と登別市への送水量の内訳について説明を行った。

#### 【アンケートの実施とその結果報告（速報）】

- ・登別市上水道利用者 1,100 世帯へアンケートを実施したこと及びその結果（速報）の説明を行った。
- ・最終結果は次回委員会で報告する。

#### 【第 2 回登別市水道ビジョン検討委員会の内容】

- ・第 2 回登別市水道ビジョン検討委員会の報告、意見交換の内容について事務局より説明を行った。

#### <水需要の動向>

- ・水需要の動向について事務局より説明を行い、意見交換を行った。

#### (委員)

- ・給水人口、給水量が減少するということは給水収益が減少する。
- ・老朽化等に伴い、改築費、維持管理費等の経費は増加する。
- ・給水人口を増やすことについても考えてはどうか。

#### (委員)

- ・計画給水人口の減少に比べて、給水量の減少が大きい。どのように推計しているのか。
- ・水道料金に係ってくるので、水量は慎重に設定すべきである。
- ・水量を少なく設定すると、料金が高く設定される。

#### (事務局)

- ・家事用水量と業務用水量と分けて推計している。
- ・有収率を向上させる計画としているため、全体水量は少なくなっている。
- ・これらが関係して水量の方が大きく減少していると推察される。

#### (事務局)

- ・浄水場の出口ベースの水量は管路更新を行うことにより少なくなる。
- ・家事用水量と業務用水量の内訳を次回委員会で提示する。

#### (委員)

- ・登別市のマスタープランと今回の行政区域内人口は違っているのか。

(次頁に続く)

## 検 討 委 員 会 内 容

(事務局)

- ・マスタープランは「国立社会保障・人口問題研究所」の値を使用している。
- ・「国立社会保障・人口問題研究所」で推計した結果と今回の推計結果の差は、513人程度である。
- ・「国立社会保障・人口問題研究所」は国勢調査結果を使用しているが、今回は住民基本台帳の人口を用いている。

<配水量分析・水質分析>

- ・現状分析（配水量分析・水質分析）について、事務局より説明を行い、意見交換を行った。

(委員)

- ・クリプトスポリジウムは一般細菌か。項目として挙げているがグラフがない。資料の作成方法として、一つの項目に対して、3つの浄水場を比べたほうがよいのではないか。

(事務局)

- ・クリプトスポリジウムは一般細菌ではない。登別市の原水は比較的良好であると認識している。
- ・温泉地質由来の成分は高いレベルではないが検出されている。
- ・資料は代表的なものを抽出して作成している。

(委員)

- ・一般の人が気にするのは、濁度と一般細菌ではないか。
- ・降雨により影響を受けるのは濁度であり、配水池があるため、24時間体制までは必要ないのではないか。

(事務局)

- ・濁度管理に一番気を使っている。
- ・機械はトラブルもあることから、人員の配置が必要となるという側面もある。
- ・今後は人の体制についても考えていく必要がある。

(委員長)

- ・クリプトスポリジウムに対しても対応できているのか。

(事務局)

- ・クリプトスポリジウムに対しては、ろ過池の出口濁度 0.1 度以下としなければならないが、それを守っている。

<施設評価>

- ・施設評価について事務局より説明を行い、意見交換を行った。

(委員)

- ・登別市では直下型は無いと言われているが、震度はいくら位を想定しているのか。
- ・水道管に対する液状化を含む地震の影響はどう考えているか。

(事務局)

- ・水道施設は施設の重要度に応じて、耐震性のレベルを設定する考え方である。
- ・その考え方の中では、浄水場等の重要な施設は震度6強以上を想定している。
- ・登別市の防災計画でもそれくらいのレベルを想定しているため、重要な施設については、そのレベルに対する耐震化が必要と考えている。
- ・水道管路については、耐震性のある継ぎ手を使っていくという考えである。

(次頁に続く)

## 検 討 委 員 会 内 容

(委員長)

- これまでは、更新の際にそのような管路を使用していないのか。

(事務局)

- 使っているが、重要な路線か、そうでない路線かにより使い分けている。
- 更新時に対応可能であるが、耐用年数を迎えていないところは難しい。

(委員)

- 施設の耐用年数は 58 年となっているが、管路についても耐用年数はあるのか。

(事務局)

- 水道管についても耐用年数はある。水道管路の耐用年数は一般的に 40 年である。

(委員)

- 40 年経過するとどのような状態となるのか。

(事務局)

- 償却のベースである。(経済的な耐用年数であり、必ずしも使用できなくなる訳ではない)
- 40 年で更新することは難しい。
- 耐用年数を考慮しつつ、地盤の状態、重要度等を加味して、事業を計画策定しなければならない。

(委員)

- 初期投資が高くても良いものを使えば、耐用年数を超えても使えるので、そのような発想で取り組んでもらいたい。
- 浄水場の施設は、現場を見る限り今後 10 年持つかどうか不安である。
- 施設について少しでも早く計画的に更新してもらいたい。

(委員)

- 幌別浄水場の電気設備に最もショックを受けた。
- 非常に厳しい状態で水道事業を行っている。

<経営分析>

- 現状分析（経営分析）について、事務局より説明を行い、意見交換を行った。

(委員)

- 幌別浄水場の更新は同じ場所とするのか違う場所とするのかを考えて行わなければならない。
- 震度 6 強ということであるが、それ以上の地震に耐えられる施設を作る必要がある。
- 市民、市内の業者を巻き込んでノウハウを構築し、収益を上げる方法を考える必要がある。
- 他県の事例ではノウハウを海外に輸出しているものがあつた。
- 施設を構築することは財産となるため、これらの財産を有効活用する方法を考える。
- 自分のところだけで完結するのではなく、外に出て収益を上げることを考えることが必要である。
- 夏場に工事を行うなど費用を軽減することを考えることも必要である。

(委員)

- c (借入金 (企業債)) は、人口が減少していくなか、借金が増えるだけなので適切ではないのではないか。
- b (一般会計繰入) は、一般会計に余裕がある場合はよいが、一般会計で行っている事業を縮小させなければならない可能性があるため、適切とは思えない。たとえば定期的に財源が確保されたうえで繰入をするのであればよいが。
- a (料金値上げ) に対して、安全で安心な水、おいしい水を PR して、最小限の経費、最小限の値上げとなるように水を売る努力をしてもらいたい。

(次頁に続く)

## 検 討 委 員 会 内 容

(委員)

- ・未収金の状況、対策はどのようになっているか。

(事務局)

- ・次回委員会で、未収金の状況、取り組みについて説明する。

<課題抽出>

- ・課題抽出について、事務局より説明を行い、意見交換を行った。

(委員)

- ・問題点を抽出し、解決する手法であるが、「ビジョン」となっているので、ネガティブな発想をやめて、前向きにとらえるようにした方がよいのではないか。
- ・使用水量を増やすようにアピールする部分、蛇口をひねれば水が出るという当たり前の意識をもう一歩越えさせるような提案がなければ、大変さをアピールするだけでは物足りない。

(委員)

- ・登別市の水道施設は早急になんらかの対応が必要な状況である。
- ・平成19年の料金改定の際に、値上げ後の方向性が明確ではないということで議論になった経過があった。
- ・水道のノウハウを熟知した職員が必要だが、一般部局の人事と連動しているので実際には3～5年で異動してしまう状況にある。
- ・水道料金を上げなければ、付加価値を高める水を作ることも難しい。

(委員長)

- ・過去の経緯も踏まえて市民に納得して頂く、ビジョンを作っていく。

(委員)

- ・技術、ノウハウを持った嘱託職員を長く雇うなど努力が必要。
- ・努力しても賄えない場合は、企業債等もやむを得ないのではないか。

### 3. その他

- ・ホームページに式次第、議事録、委員名簿を掲載したい旨、事務局より報告し、各委員の了承を得た。
- ・事務局より、次回委員会の日程について10月27日(月)17:30～にしたい旨、報告し、各委員の了承を得た。

(委員)

- ・検討委員会を市民に対してどのようにPRしているのか。
- ・登別市の実態(アンケート、資料の抜粋等)を公表するのも大事である。

(事務局)

- ・検討委員会を実施しているのは、インターネットでお知らせしている。
- ・アンケート等は公表したいと考えている。
- ・最終的にはビジョンはパブリックコメントとして公表する。

### 4. 閉会

- ・第2回 登別市水道ビジョン検討委員会を閉会。

－以上－